

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス BOW開明 I			
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日 ~ 令和7年3月1日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 23人	(回答者数) 12人		
○従業者評価実施期間	令和7年1月5日 ~ 令和7年2月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 3人	(回答者数) 3人		
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月20日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自主性に重きを置いて、自分から発信できる様に支援をしています。	自分が何をしたいかを言いやすいように、スタッフとの壁を作らないような接し方を工夫しています。	自主性を大切にしながらも、他者とのコミュニケーションを円滑に進めることができるように企画を考えていきたいです。
2	親御さんとのコミュニケーションを大切にし、出来うる範囲で寄り添うようにしています。	送迎時などで細かなことも伝える様にし、また親御さんからも伝えやすいようなツール（LINEなど）を使っています。	保護者会のようなことを行い、親御さん同士でも交流を持てるような場を提供したいと考えています。
3	子供たちが楽しめる様な、イベントごとを企画しています。	体を動かす事を中心と考えていますが、クッキングなどの子供たちからのリクエストが多いことも取り入れています。	外に向けた企画も考えていきたいと思っています。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	全員で何かを成し遂げるなど、規律が必要なイベントごとが出来ていない。	大きなイベントごと（1日では終わらないようなことなど）を企画していく力が弱いので、外部との交流などをし企画力を上げていきたいと考えています。	外部との積極的な交流が必要。
2	地域の方たちとの交流が少ない。	以前はお祭りなども考案していましたが、コロナ以降に積極性がなくなった。	地域を巻き込んだイベントを考案。
3			